

期待する人材を定着させる「しかけ」と「しくみ」 人材採用と定着の考え方・進め方

【沖縄教室】

研修のねらい

労働人口減少、働き方や意識の変化、インバウンド復活等の影響により、中小企業を取り巻く労働環境が大きく変化しています。採用環境がますます厳しくなると予想される中、**人材を採用し、定着・育成を進めることは、中小企業の存続を左右する重要な課題となっています。**

この研修では、自社の内外環境変化、採用における自社の求人分析、強み分析を実施した上で、**自社が採用のためにやっていくこと、変えていくことを検討します。また自社の求める人材像を明確にした上で、人材の定着及び教育プランを検討します。**(採用の「しかけ」について考え、定着・教育を促進する「しくみ」について、計画づくりを行います。)

研修期間

2024年 【2日間/13時間】
11/27(水)～11/28(木)

対象者

経営幹部、管理者

- 採用環境の変化を把握し、採用に活かしたい方
- 人材の定着に悩みがあり、定着化に向けたヒントを得たい方
- 採用一定着・育成のグッド・サイクルを回していきたい方

定員 20名

受講料 22,000円(税込)

会場

沖縄産業支援センター

沖縄県那覇市字小禄1831番地1



研修のポイント

- 採用環境の変化と自社への影響と対策がわかります。
- 自社の期待する人材像を明確化します。
- 人材定着に向けた対策を考えます。

月日	時間	科目	内容
11/27 (水)	9:45-10:00	オリエンテーション	
	10:00-12:30	人材や人事制度、採用を取り巻く環境変化	人材や人事制度、採用を取り巻く環境がどのように変化しているかを理解し、自社を取り巻く経営環境を分析し、人材育成の必要性や中小企業における教育の考え方を考えます。 ・人材および人事制度、採用を取り巻く環境変化 ・自社を取り巻く内外環境の分析 ・求職者が応募する、避ける企業 ・ビジネス知識・スキル分析 ・採用したい人材、採用してはいけない人材の検討
	13:30-18:00	これからの時代の人材採用	期待する人材を確保するための自社アピールの方法や採用ツールの活用について演習を交えて学びます。(第2のマーケティングともいわれる採用戦略を構築します。) ・採用環境の変化と対応 ・採用における自社の求人分析、強み分析 ・求人媒体の考え方(ハローワーク、人材紹介、社員紹介など)
11/28 (木)	9:30-12:30	人材定着の考え方・進め方	人材を定着させる取り組みや仕組みづくりについて事例を交えながら学びます。 ・人材定着に必要な要素 ・働きたいと思われる勤務・職場環境の整備 ・職務や職場の不満を防止するためのチェックポイント ・動機づけを高める取り組み(モチベーションマネジメント) ・「自社を好きになる」ためのエンゲージメントを高める取り組み
	13:30-16:30	人材育成プランの策定手順	人員不足や採用難を克服するための、社員の成長と活躍を促進する具体的な人材育成プランについて、演習を交えて学び、自社の人材育成の取り組みについて検討・発表します。 ・内外環境を踏まえた教育の方向性 ・OJT教育の検討 ・OFF-JT教育の検討 ・SD(自己啓発)支援の検討 ・OFF-JT計画の立案
	16:30-16:40	修了証書交付	

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



有限会社ヒサエダコンサルティング 代表取締役

久枝 良彰(ひさえだ よしあき)

監査法人トーマツのマネジメントコンサルティング部、およびデロイトトーマツコンサルティング株式会社で、組織・人事コンサルティングのプロジェクトマネージャーとして在籍。2005年に有限会社ヒサエダコンサルティングを設立。これまで300社以上の企業・公的機関・医療機関に対して、組織・人事戦略や人事制度、教育研修制度、業務改善等のコンサルティング及び運用支援を実施している。またマネジメント研修、人事評価者研修、目標管理研修、タイムマネジメント研修、ロジカルシンキング研修、プレゼンテーション研修など、年間80回ほどの講師を務めており、研修では、理論提供、事例研究、自己分析、相互共有、発表等のバランスを通して、受講者が考えながら学ぶ参加型プログラムに定評がある。九州大学経済学府修士(MBA)にて「組織マネジメント論」を研究・修了。

